## 経営分析比較表

項目		年 度	別数	値	<b>11</b>		tii. In
	No.	令和4年度	令和5年度	令和6年度	第 出 式		備    考
集合処理区域内水洗化率(%)	1	00.5	09.0	92.9	現在実排水人口	×100	下水道処理区域内での接続 状況
		92.5	92.6		現在排水区域内人口	× 100	
負荷率(%) ※	2	82.6	80.3	79.4	一日平均処理水量	×100	需要変動の比率を示す、比率 は高いほど施設効率が高い
		(75.1)	60.5		一日最大処理水量		
施設利用率(%) ※	3	57.3	58.7	60.8	一日平均処理水量	×100	施設の利用が有効かつ適正 に行われているかを見る、比 率は高いほど良い
		(49.5)			一日処理能力		
使用料単価(円/㎡)	4	211.16	212.05	212.77	下水道使用料		有収水量1㎡当たりどれだけ の収益を得ているかを表す
					年間有収水量		
汚水(排水)処理原価(円/㎡)	5	180.87	167.81	183.04	汚水処理費(公費負担分を除	<u>}&lt;)</u>	有収水量1㎡当たりどれだけ の費用がかかっているかを表 す
					年間有収水量		
経費回収率(%)	6	116.7	126.4	116.2	下水道使用料	×100	有収水量1㎡当たり掛かる費 用を使用料で回収できている かどうかを示す
					汚水処理費(公費負担分を除く		
職員一人当り排水人口(人)	7	3,323	3,288	3,261	現在実排水人口		職員数が適正であるかどうか を見る、数値は大きいほど良 い
					損益勘定所属職員数		
職員一人当り有収水量(㎡)	8	340,751	338,423	338,770	年間有収水量		職員1人当たりの生産量を見る、数値は大きいほど良い
					損益勘定所属職員数		
職員一人当り使用料収益(千円)	9	71,953	71,762	72,079	下水道使用料		職員1人当たりの売上高を見る、数値は大きいほど良い
					損益勘定所属職員数		
下水道使用料に対する給与費 の割合(%)	10	8.4	8.4	8.7	職員給与費	×100	使用料収入と職員給与費の 割合
					下水道使用料		
総収支比率(%)	11	114.6	116.6	116.7	総収益	×100	事業全体の収支状況を見る、 比率は100%以上で高いほど 良い
					総費用		
経常収支比率(%)	12	114.6	116.6	116.8	営業収益+営業外収益	×100	経常収支の状況を見る、比率 は100%以上で高いほど良い
					営業費用+営業外費用		
営業収支比率(%)	13	65.0	67.2	66.7	営業収益-受託工事収益	×100	営業収支の状況を見る、比率 は100%以上で高いほど良い
					営業費用-受託工事費用		
企業債償還元金対料金収入比率(%)	14	107.5	106.5	102.9	建設改良のための企業債償還元	÷金 ──×100	企業債発行額が事業規模に 対し適正かどうかを見る、比率 は低いほど良い
					下水道使用料		
企業債利息対料金収入比率 (%)	15	17.2	15.1	13.2	建設改良のための企業債利息	×100	同上
					下水道使用料		
企業債元利償還金対料金収入 比率(%)	16	124.7	121.5	116.0	建設改良のための企業債元利償還	≣金 ──×100	同上
					下水道使用料	100	

<sup>※</sup>令和4年度まで公共下水道事業ベースで算出していたものを令和5年度から全4事業ベースに変更した。()内は従前の算出方法による数値。